



第3章



近年の国スポ開催県の主会場及び競技施設との比較



近年の国スポ開催県の主会場及び競技施設との比較

(施設整備費・整備手法・財源等の調査など)

① 近年の国スポ開催県の主会場及び競技施設との比較 整備区分一覧

開催地	開催施設	新設	改修	仮設	既設	検討中	合計
栃木県 (2022)	計	8	41	11	17	0	77
	県	4	9	1	3	0	17
	市町村	4	30	10	8	0	52
	民間	0	2	0	6	0	8
	県外	0	0	0	0	0	0
佐賀県 (2024)	計	10	35	1	17	0	63
	県	4	12	0	2	0	18
	市町村	6	23	1	9	0	39
	民間	0	0	0	6	0	6
	県外	0	0	0	0	0	0
滋賀県 (2025)	計	7	33	12	16	0	68
	県	2	6	0	2	0	10
	市町村	5	27	12	4	0	48
	民間	0	0	0	7	0	7
	県外	0	0	0	3	—	3
宮崎県 (2027)	計	5	36	20	16	—	77
	県	3	6	3	1	—	13
	市町村	2	30	13	15	—	60
	民間	0	0	4	0	—	4
	県外	—	—	—	—	—	—

新設	新たに常設の競技施設を整備するもの。
改修	既存の競技施設を改修するもの(通常の維持修繕を行うものを含まない。)
仮設	国体に合わせて臨時的に競技施設を整備するもの(競技施設基準に基づき競技に直接必要な部分を仮設するものに限る。)
既設	既存の競技施設をそのまま使用するもの(通常の維持修繕を行うものを含む。)



① 近年の国スポ開催県の主会場及び競技施設との比較 整備区分一覧

水泳競技

開催地	栃木県 (2022年)			佐賀県 (2024年)		滋賀県 (2025年)		宮崎県 (2027年)		新設	改修	仮設	既設
	1	2	3	1	2	1	2	1	2				
施設名	栃木県 総合運動公園 屋内水泳場	栃木県立 温水プール館	塩田調整池特設 オープンウォーター スイミング 競技場	SAGA サンライズパーク SAGAアクア	イマリンビーチ ※バレーホールも開催	インフロニア草津 アクアティクス センター (草津市立プール)	長浜市南浜町 地先特設会場	(仮称) 新宮崎県プール	熊本市総合屋内 プールアクアドーム くまもと				
整備主体	県	県	町	県	県	市	市	県	熊本市				
整備区分	新設	改修	仮設	新設	改修	新設	仮設	新設	既設				
主な 整備内容	屋内水泳場の新設	照明改修、送風機 改修、音響設備改 修、中央監 視装置改修、トイレ 改修等	J-1設置	・屋内50mプール 建替(日本水泳連 盟 50m国際基準 競泳プール/25 m国内基準競泳 プール) ・屋外飛込プール 建替(国内基準飛 込プール) ・外構整備	・トイレUD化 ・天井改修 ・シャワー改修(温 水化)	プールの新設	コース整備	新設	—	4	2	2	1

陸上競技

開催地	栃木県 (2022年)	佐賀県 (2024年)	滋賀県 (2025年)	宮崎県 (2027年)	新設	改修	仮設	既設
	1	1	1	1				
施設名	かねつスタジアムとちぎ (栃木県総合運動 公園陸上競技場)	SAGA サンライズパーク SAGAスタジアム ※サッカーも開催	彦根総合スポーツ公園 陸上競技場	(仮称) 新宮崎県 陸上競技場				
整備主体	県	県	県	県				
整備区分	新設	改修	新設	新設				
主な 整備内容	スタジアムの新設	・日本陸連第1種公 認及び世界陸連 CLASS 2 取得 ・走路等の改修(9 レーン化他) ・雨天練習場の新 設 ・諸室の増設、改修 ・夜間照明設備の 改修	陸上競技場の新設	新設	3	1	0	0

① 近年の国スポ開催県の主会場及び競技施設との比較 整備区分一覧

スポーツクライミング

開催地	栃木県 (2022年)	佐賀県 (2024年)	滋賀県 (2025年)	宮崎県 (2027年)		新設	改修	仮設	既設
	1	1	1	1	2				
施設名	壬生町 総合運動場 特設会場	九州クライミング ベースSAGA (佐賀県立多久高 高等学校)	竜王町総合運動公園	(仮称) 木城町体育館 特設会場	木城町体育館	1	0	4	0
整備主体	町	県	町	町	町				
整備区分	仮設	新設	仮設	仮設	仮設				
主な 整備内容	ウォール設置等	・リード施設の新設 ・ボルダリング施設 の新設	ウォール設置等	規定競技場整備	規定競技場整備				

ローイング

開催地	栃木県 (2022年)	佐賀県 (2024年)		滋賀県 (2025年)		宮崎県 (2027年)	新設	改修	仮設	既設
	1	1	2	1	2	1				
施設名	谷中湖特設 加-競技場	佐賀市 富士しゃくなげ 湖水上競技場	佐賀市 富士しゃくなげ 湖水上競技場 ※力ヌーモ開港	関西みらいローイングセンター (滋賀県立琵琶湖漕艇場)		富田浜入江 特設ローイング コース	2	1	3	0
整備主体	市	市	市	市	県	町				
整備区分	仮設	新設	新設	仮設	改修	仮設				
主な 整備内容	コース、桟橋等の設置	・ローイング、カ ヌーコースの新設 ・艇庫、管理棟の新 設	・ローイング、カ ヌーコースの新設 ・艇庫、管理棟の新 設	競技場の整備		コース改修、管理棟・ 艇庫の改修				

② 近年の国スポ開催県の主会場及び競技施設との比較

先催県においては、国民スポーツ大会(国民体育大会)の整備に伴い、各競技施設の整備補助の制度を導入している。

国民体育大会で利用する施設整備に伴う補助制度(2012～2015年度)

年度	都道府県	大会名	制度名	対象施設	補助率	限度額
2012年	岐阜県	ぎふ清流国体	市町村競技施設整備費補助金	一般競技施設	1/2以内	1億円
				特殊競技施設	10/10以内	知事が必要と認める額
2013年	東京都	スポーツ祭東京	国体競技施設整備費補助金	一般競技施設	1/2	1億円(特例3億円)
				特殊競技施設	10/10	都が必要と認める額
2014年	長崎県	長崎 がんばらんば国体	国体競技施設整備費補助金	常設施設	1/2～1/3以内	5,000万円
				特設施設	10/10以内	知事が必要と認める額
2015年	和歌山県	紀の国 わかやま国体	紀の国わかやま国体会場地 市町村運営交付金	大規模特殊仮設施設	10/10以内	(基本計画は県で作成したため特に限度額は定めず)

(出所:公益社団法人笹川スポーツ財団提供資料を基に作成)

② 近年の国スポ開催県の主会場及び競技施設との比較

先催県での補助制度についての概要は、以下の通りとなっている。

事業区分、補助率、補助限度額

区分		補助内容
一般競技施設	既存施設の改修	①補助率:1/2(国庫補助金等を除く) ②補助限度額:1施設につき1億円まで
	新設および既存施設の改築または増築	①補助率:1/2(国庫補助金等を除く) ②補助限度額:1施設につき1億円まで ※「改築・増築」については、改築・増築後の施設において、改築・増築前の施設との比較で拡張となる面積相当分を対象とする。 ※「新設」については、新設施設において、当該市町有施設の中で最も規模が大きい同種の施設との比較で拡張となる面積相当分を対象とする。
特殊競技施設	県内に国民スポーツ大会施設基準を満たす施設がなく、国スポ及びリハーサル大会開催に合わせて常設または仮設により整備する競技施設	仮設 ①補助率:10/10(国庫補助金等を除く) ②補助限度額:知事が必要と認める額
		常設 ①補助率:2/3(国庫補助金等を除く) ②補助限度額:知事が必要と認める額

※特殊競技施設については次の競技をいう。

ボート、セーリング、自転車競技、馬術、弓道、ライフル射撃、山岳、カヌー、アーチェリー、クレール射撃、トライアスロン

補助対象経費

設計費、工事費、その他知事が必要と認める経費

<対象外>

1. 土地取得費
2. 造成に係る経費(仮設の特殊施設整備に伴い必要な地盤整地に係るものを除く)
3. 補助費(仮設の特殊競技施設整備に直接必要な最小限度の経費を除く)
4. 備品購入費
5. 外構、進入路、植栽、駐車場その他に関するものの整備費
6. 練習会場の整備費
7. 施設の維持管理上、通常必要なる維持補修費
8. 仮設施設の整備に係る経費(仮設の特殊競技施設に係るものを除く)
9. 県の他の補助金の交付を受けて行う整備費
10. 既にこの補助金の交付を受けた事業と同一内容の事業を再度行う場合における当該事業に係る整備費(仮設の特殊競技施設に係るものを除く)
11. 整備終了度までに補助対象経費が通算して500万円未満の整備費用

補助金額

補助金額=(補助対象経費-国庫補助金、民間助成金等)×補助率

<補助対象経費の算出>

新設、改築の施設については、体育館の場合、全体事業費に新アリーナ面積(A)に占める旧アリーナ面積からの増面積(B)の比率(B/A)を乗じて算出

(出所:先催県資料を基に作成)